

<既婚子なし8, 33歳, 長野県長野市, 会社員>

■ 子どもを持つことについての夫婦での話し合い

結婚してもまず1年間は2人の生活をということで、実際基盤をつくってからと話している

■ 子どもの数

1人といいますとちょっとわがままになってしまうと思いますし。3人といいますとやはりちょっと経済的にというのもあると思いますので、2人かなと考えてしまうんですね。理想ですけれども、男の子と女の子が1人ずついてくれれば。

■ 家事へのかかわり

ご飯の用意と夜の洗いものと、できるときには夕飯の用意もですけれども、あとはお米をとぐ程度しかやらないですね。あとお風呂を洗う程度です。洗濯物はセットするだけで、あとは妻がやりますから。

■ 育児休業について

正直言いまして全くそういうのが……、とった人がいないんですね。

(制度があるかどうか) ちょっとまだ私もはっきりわからないんですね。諸規程集を、規則を見ていないので。

所得の保障がありましたらとりたいと思います。

もし1年いいというのでしたら、1年でもとれればと思います。とにかく、所得の保障さえあれば。でも、多分1年休んでしまったら仕事復帰は嫌でしょうね。

例えば月に1週間ずつ休みをもらうという形ができるようでしたら休みたいなのというのはありますね。実際妻の負担が大きいからです。

■ 会社の雰囲気

結婚をして、なおかつ子どもが生まれてとか。そういうものがあって初めて一人前だみたいな、そういうことで。そういうふうに使われている年配の方というのは結構多いですね。

(周囲の目は) ありますね、絶対あります。

権利だったらとりますね。私は結構上に何言われようがとってしまうタイプなんですけれども。

■ 妻の社会復帰

私としては、正直言って子どもが保育園とか幼稚園に行くまでは一緒にいてほしいなという気持ちはあるんですけども、でも本人のストレスになって育児ノイローゼになっても困るので。

■ 周囲の子どもの数

私の友人も24歳で結婚したんですけども1~2年子どもができなくて、実際夫婦そろって検査されたということもありますし。

は知り合いの人でも3人いるんですけど、やはり奥さんはちょっとパート的な働きなんですけど、「生活がきつい」と言っていますよね。

自営でない人はもう県住に入って家賃を抑えて、その間に子どもの教育を充実させている人もいますし。

正直ストレスはあるみたいですね。その人はやはり年収がきついので、奥さんも働きに出ていて、日曜のときにずっと面倒を見なければいけないので気が休まる日がないという。

2人という人が7割で、1人が……。私の場合は3、2、1ですね。2人が7割で、3人が2割で、1人が1割ですね。

■ 子育てのポジティブな面

人で生活していて、自分たち2人の本当の子どもができれば一層楽しいかなというのがありますね。

■ 子育て観

冬もスキーとかをして遊べるような子どもになってくれればなと思っています。

■ 教育観

やはり子どもですから、小さいときはいろいろな可能性がありますから、それを伸ばしてやれるのが親かなと思いますので。

男の子だろうが女の子だろうが3歳までは大事な

(習い事は) 私は強制ではなくてやりたいと思えばやればいいし、みんながやっているから絶対やらなければいけないというのではなくて、その子がやりたくないと思ったらやらなくても別にいいかなと思います。

■ 妻の教育観

自分が短大まで卒業させていただいたというがあるので、自分もそう考えているみたいです。

妻は習い事をさせたいというんですけども、英語とか、ピアノは自分がやっていますから教えるといっていましたけれども。

■ 育児環境

小さいときはカバーしていこうというような話はあるがたくしていただいているので。

妻のほうでゼロ歳児からどこどこで預っていただけるよというふうに考えているところもあるし。

■ 理想の子どもがもてない理由

経済的に不安というのがありますね。

1人子どもを育てるにあたって、学費とかも2000万とか3000万円とかとよく言われるじゃないですか。そう思ったときにこれから私たちの時代というのは給料、年収がアップを期待できるかといったら、できない。どうしても一人っ子は嫌なので、そう考えると2人なのかなとなってしまいますね。

(教育費がかからなければ)正直言います、少しはふえるとは思いますがね。

■ その他

私が仕事が遅くなったときに、妻の負担がどれぐらいになるのかとか、ストレスがたまるんじゃないかとか、そういうのでちょっと不安ですよ。

とりあえず今まで2人で収入があったのが、一時期収入が減るので、妻の場合はゼロになってしまうので、それがやはり不安だ

学校に行ってその後に英語塾とか、みんないろいろな塾にいま通っていますよね。そういうのはやはり経済的にどうなんだろうという不安は出てきますよね。

<既婚子なし9, 34歳, 長野県山之内町, プロスキーヤー>

■ 子どもを持つタイミング

年齢が年齢だから。もう今、それこそ2人ぐらい欲しいなど。それだったら最初から双子がいい。

とにかくできたらもうけものだから、本当に生まれて、年子であろうが二つ離れようが。できれば近いほうが。

世間的には東京とかに行ってしまうと34~35歳なんていうのはまだ若いですがけれども、実際でも40歳まで子育てしているなんていうのは体的にもつらいと思うんですよね。お互い、やはり仕事も持っているでしょうし。だからなるべく若くて元気な、自分たちが動けるときに子育てはしたいなど。

■ 子どもを持つことについての夫婦での話し合い

とりあえずそんなに話さないんですけども、もうできてくれればありがたいなと思っていて。理想はあるけれども、それはきょうだいとかは、子どもはたくさん欲しいなという理想はすごく2人とも子どもがすごく好きなのであるんですけども、でもやはり今からの年齢を考えると1人でもできてくれればありがたいかなと。

■ 子どもの数

2人ですね。男の子と女の子、1人ずつ欲しいなど。

3人は、多分私が3人きょうだいなので、親がつらいかなと。自分がつらいかなと。あと妻の年齢的なものもあるので、多くは……。2人いればいいかなと。

(1人だけでいいと思ったことは) ないですね。1人産んだら2人欲しいと思いますから。

(一人っ子は) 何かわがままかなという。やはり両親がその1人だけを見せると、その子がすごくかわいく大事に扱っちゃうような気がするんですよね。そんな感じがするので、僕は1人は嫌だなと。

■ 育児へのかかわり

主人が子どもを見ていて、私が家事をやるという形になると思います。

大変さも、また多分かわいいうちだと思うんですよね、特に我が子に関しては。そういうのも、まだ実際にはないから。そういうところもすべて見てみたいなという。怖いもの見たさとは違うけれども。

もう、積極的に顔を突っ込みたいですね。

根本的に好きだからというか、性格的にでしょうね。何か、理由とかは何もないんですよ。本当に好きだから。

■ 家事へのかかわり

洗濯とか洗い物とかというのは、逆にきれい好きだと思うんですよ。あるのが逆にイライラしてきてしまうので。ご飯は、昔から自分でつくるのが大好きなんです。シーズン中は1割ぐらいだと思います。どうしても忙しいので。シーズンオフは……。半分、半分ぐらい。

■ 育児休業について

会社には属していますけれども自営と一緒になので。自分がやりたい仕事、やりたくない仕事は僕が決めることなので、幾らでも極力休暇はつくろうと思えばというか、つくりたいぐらいですね。

ただ、やはり仕事を休んでしまうと家計にも響くので、例えば週3日を充てるとかという。

■ 妻の社会復帰

それは育休をとって、その後はまた働きに出て。

■ 周囲の子どもの数

おれ（夫）の周りは、1人が多いな。やっぱりみんなに聞くとつくりたいというんですよ、2人目とか3人は。

私（妻）の場合は、意外と3人とか多いんですよ。もう変な話、中学生の子がいる友達もいれば、最近2人目が生まれたとかという子もいて、意外ときょうだい多いですね。家庭環境が整っているのか知らないけれども、両親がいたりおじいちゃん、おばあちゃんが見てくれたり。何というんだろう、気持ちに余裕があるんですよ。

■ 子育てのポジティブな面

やっぱり僕の分身だからね。言葉をうまくすれば、後世をつくるという。人間として仕事を果たせたなと思うのかな。

自分の楽しさでしょうね。遊ぶということは、自分も楽しいから。ストレス発散になるのかな

■ 教育観

とにかく勉強なんかできなくてもいいので何か一つ光ったものを育ててあげたいなど。男の子だと、スポーツ選手がいいですね。女の子だったら、もういたって普通の女の子でいいです。本人がいい人生が送れる手助けができれば。

僕はもう自由奔放に。実際若気の至りじゃないけど、若いうちにいろいろな悪いことをしないといいか悪いかという判断はできない。そういうことをしたからこそ大人になってからいい大人になると思うので。逆にそうやって型にはめるほど悪くなると、僕的にはそういう感覚があるので。

高校出るまでかな。大学とか行きたいというのだったら、それはお金の援助はしますけれど。

さっさと保育園に行ったほうがいいよと思います。集団生活をしたほうがおこりこうになるので。

過保護が嫌いなんですよね。

■ 妻の教育観

私自身は1年間育休をとったら保育園に出したいんですよ。自分が保育園に携わっていて、集団の生活という現場をすごくよく見ているから。集団に入れて、そのほかの時間を主人の両親とかに手伝っていただければなという。

将来どうしようと思うと不安になっちゃうけど。そういうことを考えていないから楽しいと思うし。そういう中で子育てしたいなというところもあるし。「将来のために、将来のために」と子どもには言いたくないよねと。

優しいことだけ。だれにでもかけられる普通の優しさを持ってほしい。やっぱり人を殺（あや）めたり傷つけたりするような人間にだけはなあってほしくないと思います。

■ 育児環境

お互いの実家が近いものですから、面倒見てくれる人がいるので。

■ 理想の子どもがもてない理由

この2人がいま東京にポンと出されて、アパート暮らしをしているのとは違うね。やっぱり両親が近くにいるし、あしたのご飯は困らないし、全然そこが違うよね。

まずやっぱりやりくりでしょう、いろいろ。それで例えば子どもができたら、面倒はどうするんだという話にもなっちゃっちゃうじゃないですか。（子どもは1人でいいと）そうなっちゃうと思います。

一般的に考えるとやはり景気が低迷しているから、どうしてもお父さん、お母さんのところのお財布が乏しくなってきた分だけ子どもをつくらない。結局は一点集中にお金をかけるか、もしくは自分の生活の水準をこれ以上下げられないのかという、最終的にはやはりお金のところだと僕は思いますけれどね。

■ その他

(経済的なことによって子どもの数がかかることは) それはないかな。何とかなるかなという部分があって、お互いの実家も近いし。ぜいたくはできないし、子どもにぜいたくはさせられないかもしれないけれど、何とかなるなという部分はあるし。
ただ、自分の年齢と、やはりちょっと子どもができにくいんだろうなという不安の部分で、その不安のほうが大きくて。

(同業の友人は) 週1日奥さんに休み、有給休暇を。専業主婦なので、その奥様が。僕の周りが多いですね。マサキだって、週3日仕事を休むかな。(奥さんは働いていないけど)

<既婚子なし 10, 29 歳, 長野県長野市, 飲食業>

■ 子どもを持つタイミング

うちもう結婚してすぐから子ども欲しいねという話で、できるのを待ってる状態のまんま今1年ちょいなんですけど。

■ 子どもを持つことについての夫婦での話し合い

そういう話はたまにするんですけど、(妻も) やっぱり2人かな。

今の奥さんと結婚を意識したころですね。つき合っただけくらいには、そういう話とかしたかな。

今いないから1人とはいうか、1人欲しいね——1人というか子どもが欲しいねという話はする

■ 子どもの数

理想は2人。でも1人かなという気持ちもある。

1人はちょっと。自分がもし一人っ子だったら寂しいというか、何か大人になった上で、きょうだいと一緒に生活して我慢しなきゃいけないところとか、こういうのも学んできたと思うから、きょうだいは必要かなと思う。

今まだ子どもいないじゃないですか、だから子どもでお金がどのくらいかかるとか、生活がどうなるかというのかわからないから、漠然と2人ということですね。

やっぱりきょうだいはいたほうがいいから、1人じゃなくてそれ以上ということですね。

仕事が変わって収入が減ってというのも考えたりすると、絶対に2人欲しいというふうに思わないですね。

■ 子育て観

0、1歳、2歳というのは、あまりよくはないなとは思いますが、(妻が)働かないでいたほうが子ども的にはいい面も多いのかなとも思うんですけど。みんなの中で生活したり、ほかの大人と接することもあるから、それはそれで後になっていいかなとも思うし。

■ 育児へのかかわり

やろうとは思ってますけどもね。できる限りは。休みの日だったら、洗濯や掃除があればやるだろうし、買い物も、大きな買い物があればその日に合わせて買いにいくだろうし。そんな感じかな。

子どものおむつかえたりするのは多分やると思うけど、あと、大きな全部見ているというのはできないじゃないですか、やっぱり時間的なものもあるし。だからそれができないか

ら、それ以外の、育児以外の仕事でできるようなものはやろうかなとは思っています。

■ 家事へのかかわり

今はしないかな。風呂を洗ってる

■ 育児休業について

長期は無理だね。

(とれても) おれは要らないというか。

帰ってきて、じゃあ、どうなってるとかというところに戻るまで大分かかるんですよ。店を、状況を。だからくれると言われても。だから、それと子どもを育ててみたいのが、全部やってみたいというのにつながらないんですよ。

何も考えずに子どもを育ててみたい、一からやってみたいといったら、やってみたいっちゃやってみたいですよ。ただそれはつながってないですよ。休みがあるからやってみたいわけじゃなくて。そういう感じかな。

■ 会社の雰囲気

(半日抜けたりするのは) 会社じゃないよね。店舗でその状況次第だね。

■ 妻の社会復帰

(子どもが) できるかできないかわかんないという状況だから、働きたいという話があって、だからもうずっと今まだ仕事探してるんですよ。

生まれたらやめる気ではいるみたいですけど。

■ 教育観

どう育てほしいというのもないし。ないというか、まあ・・・で健康であればいいかな。まだそこまで考えるよりも、生まれる、生まれてほしい、というところでとまっていますよね。

■ 理想の子どもがもてない理由

僕も理想は2人だけど、1人かもしれないというのは、やっぱりそういう理由が。その場、完璧にこれ、これ、これという理由はないけど、金銭面であったり何だったりというのがあるんじゃないかな。それで金銭面ということは、要は奥さんが働かなきゃいけない。

そこにだから1個や2個の理由が絡めば、[減ってるよね?]。要は都会に住んでりゃさ、2DKに住んでいて子ども1人で2人目きついな、でも引っ越せないいな、といったら

2人とか。そういう理由も多分あるんじゃないですか。田舎に住んでる人は、その金銭の問題だけクリアすれば別に、子どもがいっぱい欲しいなとちょっとでも思っている人だったら2人以上になるでしょうね、多分ね。

2人目はきついけども、でもそれ（出産祝い金）をもらえたから持とうという気持ちにはならないかな、それだけじゃね。生まれたからそこで20万もらったからって。だから高校ぐらいまでは見てくれよって感じだよ。学費か。

■ その他

要は（子どもが）できるかなという不安。

<既婚子なし 11, 31 歳, 長野県長野市, 会社員>

■ 子どもを持つタイミング

結婚当初は1～2年は別にいいかなみたいな感じだったんですけど、ここ2年くらいは、1人欲しいかなと。ちょっと年齢のことがあるんで、もう31です。まあ20歳（はたち）になったときに50過ぎになっちゃうから、2人って考えるとぼちぼち1人目はという感じですね。

やっぱり周りが30過ぎてくると、その世代というのがあって、みんな子どもができてくるじゃないですか。そうすると、やっぱり何となく欲しいかなという気持ちになってくるのかなと。30が境ぐらいじゃないですか。

■ 子どもを持つことについての夫婦での話し合い

結婚イコールすぐ子どもかというそうでもない。でもまあそのうち欲しいかなみたいな。だから当初は何人とかって、あんまり僕のところは考えなくて。

■ 子どもの数

2人ぐらいかな。2人くらいは、育てられればそれが限界じゃないかなと思って、金銭的に。

1人だと、やっぱりきょうだいがいないのはかわいそうかなと。

やっぱ1人だと過保護になりそうとか。きょうだいがいたほうがしっかりした子になるかなと

まず1人できることから問題なので、男女（おとこおんな）というのはあまり考えてない。

あんまり2人、2人とか考えたことはないです。まず、まず1人というところですね。

んなたくさんというのは、最初から考えていないんで。

自分の子どもだったらちゃんと育てなきゃだめだなと思うと、目が行き届くかどうかとか、そういうことを考えると、まあ2人ぐらいかなと思いますけど。

■ 家事へのかかわり

家事というと、ほとんどやってないに等しいくらいで、家事と言えるかどうかという、布団を敷いて片づけるくらい（笑）。そんなもんかな。それと犬を飼ってるから、朝散歩へ行くぐらい……。

■ 育児へのかかわり

親戚とかも近くにいないから、仮に今ここで考えるぐらいなことしか考えたことはないんだけど、そうなるとやっぱり、家につきっきりになっちゃったりすると大変かなと、まあ、なるだけ手伝えることは手伝っていきこうかなとは思っています。

■ 育児休業について

(会社に制度は) それはある。あります。

(自分は) 多分とらないと思います。(男性が) とったというのを聞いたことがないので。1週間2週間とかいうんだったらと思うと思えば可能だとは思いますが、そうやって休んじゃうと、ちょっと会社的には迷惑がかかっちゃうかなとか思うんで。時間短縮は不可能だと思います

■ 会社の雰囲気

(一時帰宅など中抜けは) 会社的にはできないんだと思うんだけど、別にそんなに管理もされないんで、地元の上司がいいと言えればいいみたいな。定時の17時45分を過ぎていれば全然それは構わないと思いますけど、それをずっと続けるのはちょっと厳しいかなと。

■ 妻の社会復帰

(子どもが生まれたら妻が仕事をやめる) それしかししょうがないんじゃないかなと思いますけど。

働かなくてもいいんだったら働かないままのほうがいいかなと思っていますけど、実際問題としては、やっぱりある程度働いてもらわないとやっていけないようなところもあるんで。ある程度育ててしまえば、仕事に出て扶養の範囲内で働くかなとは思いますが。

■ 周囲の子どもの数

会社的にいうと2人ぐらいまでかな。3人はちょっと給料的に厳しいかなと。

3人はちょっと多いかなという感じですね。

(会社の中で) 結婚していない人でしょう、それで2人の人と、子どもがいる家族・・・で、その同じ社員の中でもお金の回りが違うんですよ。どうしても子どもが多いと、小遣いが少なかったりとか、どうしても会社の人とどこかへ行くといってもやっぱりね、限られてきちゃうというのがあって。そう考えると、3人以上ってきついかと思いますね。

2人以上は欲しいと思っているのは思っているんだけど、やはり実際問題というところで1人とかになっちゃうのかなとは思いますが。自分も実際のところ1人もいないから、まあ2人かなと言っているぐらいで、実際になってみないとその辺わからないかなと思います。

■ 子育てのポジティブな面

2人の子どもが見てみたいのと、かわいいから育ててみたいかなというくらいで

■教育観

体力があって、一緒に遊べたらいいかなというくらいですね。まず健康に普通に育ってくれればいいかなと。

一緒に走ったりして、ハーフマラソンに出たりとか僕はしているんで、一緒に何か趣味を共有できて遊べたらいいかなと。

何かをさせて達成感を得させてあげたいかな。

■育児環境

預けたほうがいいかなとは思いますがね。家だけで見ないほうがいいかなと。

(預ける年齢は) やっぱ3歳とかかなと思います。

■理想の子どもがもてない理由

今までは子どもが3人、4人いれば、同じ仕事でもそちの人のほうが給料をもらっていて、単身のほうが少ないという形だったんだけど、それが崩れつつあるのは、やっぱり心配。逆に、大して負担もないような1人の人とかのほうが、結構裕福で。そんなに格差がないというのが、不便といえば不便。

<既婚子なし 12, 32 歳, 千葉県船橋市, 公務員>

■子どもを持つことについての夫婦での話し合い

結婚して2年たったんで、やっぱり子どもは、結婚するとき欲しいっていうのはあって、やっぱりそういうのを話す機会がありますね。確かに年齢もあれなんで、そういうのを考えて。

2人では、「できないね」って話の中で、「どうする」という話もありますけど、具体的に医者に行ったりっていうのは、まだないですね。

■子どもの数

現実にと考えると多分、できて1人じゃないかなと、子どもは。

子どもが3人ぐらいいることによって、やっぱりいろんな、兄から教えてもらえることとか勉強できるようなものもある。うーん、やっぱり多ければ多いほうがいいかなと。

まあ、妻の年齢が一番だと思うんですけど（笑）。もう現実的に難しいかなと。

今の経済状況も考えるし。家も最近購入してローンも払ってる。見たら、3人ではやっていけないかなと。今の給料、現状と。

（コスト）がかかるからつくるのをやめるっていうのはないですね。

（1人ではかわいそうという感覚は）それはある。

■家事へのかかわり

妻が働いてるときは私が食事は全部ほとんどやってて。

洗濯は妻がやってましたけど、食事についてはほとんど、私がつくったり。今はほとんど妻がやってくれる形で。一応ごみ出しとかの〔分担?〕のときは私がやりますけど。

■育児へのかかわり

どのぐらい（妻が）働くかによって、できなければ私がやればいいし、できるんだったらやってもらってという感じですかね。

■育児休業について

使った人ってあまり聞いたことない。

■会社の雰囲気

雰囲気的には、今の職場的に休めない部分もあるかもしれないですね、確かに。

やっぱり周りの感覚的には、やっぱり女性にとって、「何で男の人がとるの？」みたいな雰

困気はありますよね。

■ 妻の社会復帰

(子どもが物心ついたら) 状況にもよりますが、働きたければそれはまあどういう形…
…朝から行って夜中帰ってくるような仕事じゃなくて、もうちょい、こう(定時に)帰れる
ようなのだったらやりたいっていうのはあると思います。

本人が、妻が働きたいっていうことであれば、じゃあ、どうぞっていう感じですけどね。

(妻は子どもが帰ってくる時間に) できれば(家に) いたいことはいたいみたいですけど
ね。そうするとおのずから仕事というのは大体決まってきちゃいますけどね。本当にパー
ト的な、お昼ごろに帰ってこれるパート的なものとかになっちゃうとは思いますが。

■ 子育て観

ある程度物心つくまでは外に出ないでやっぱり育てたいっていうのは妻の意向で。

■ 教育観

塾とかまでは。私立の小中学校に入れるとかっていうのはない、もう公立でいいから。

人の心がわかる子どもじゃないですけど、あいさつとか、いじめられてる子がいたら助け
てあげられるような、そういう子どもには育ててほしいなど。

あと、部活とかやると、困難なことにも、練習とかきつい中でもいけるようになるじゃな
いですか。

■ 男性が育児参加する条件

子育てとか家事は女性がやるもんだっていう、昔からの、その辺のやっぱり哲学的なもの
なんですか、観念的なものが、今もずっと来てて、男性が1年のスパンで休業をとって休
んで子育てするっていうことに対してはやっぱりまだ認められてないっていうとあれです
けど、制度的にはありますけど……

■ 理想の子どもがもてない理由

女性の職場の改善でしょうね。結局、産みながら、産休とれてまた[できて?]というの
は、結局、言われてるけど、企業とかだとそんなのが全然整備されてなくて、できたらや
めなさいっていう……

結構産休で出ていったりとかすると嫌がらせされたりとか、何かそういう話も妻から聞い
たりしてて、やっぱりその現状が。

子どもをまた産んでという形では、なかなか経済的な部分で、支えが、男1人だとできないというので、やっぱりその辺で少なくなっちゃうというのはあるかもしれないですね。

■ 行政へ望むこと

欲しいという人もいると思うんですよ。だけどできない人も中にはいるし、そういう場合についてのいろんな補助みたいなのは行政的にやるべきだと思うし。

あと、経済的な環境でやっぱり持てないっていう人もかなり、1人2人いるとやっぱりそれだけかかるからというので、持てないという部分もあると思うので、その辺の、児童手当とかって今ふえてますけど、やっぱりそれでもまだ足りない現状は。そういうところをもうちょい充実させていくっていうのも大事ななと思うんですね。

■ その他

(子どもが欲しい理由) 老後の心配よりも、やっぱり何かかわいいから欲しいっていうほうが強いですかね。

私は産みたくないっていう女性についても、これからもっと子どもを産んでいこうっていうスタンスに進んでいくと思うんですけど、片や私は産まないでやっていくっていう人もやっぱりいるわけで、結局何で産まないんだという周りからの目もあるから、やっぱりその辺の配慮もした上で進めていかないと、結局、子どもを持っていない女性に対しての…

…

<既婚子なし 13, 36 歳, 千葉県習志野市, 公務員>

■ 子どもを持つことについての夫婦での話し合い

今の段階は（妻も子どもはほしくないという）そういう状況ですね。

まあ一応子どものこととかは話はしますけどね。ただ、うちの妻のほうも年がもう、ね。

「あんまり高齢になっちゃうと厳しいかな」とは言ってますんでね。だから、別にどうしても欲しいってわけじゃないですけど、いたらいたでそれはかわいがるし。

子どもできたら、今まで2人で気楽にいて、それだけ遊びほうけてってわけじゃないですけど、旅行行ったり好き勝手やってたのが減るよねっていう話はしますよね。

ただ、その出費を別に惜しむわけじゃないけど。（コストを）理由に、別に子どもが要らないっていうわけじゃない。

■ 子どもの数

どうしても欲しいとは思ってないですね。まあ、できればできたでいいかなっていうぐらいで。

まあ、子どもの人数だったらやっぱり、そうですね、2人か3人は欲しいですけどね。

もし仮に1人できちゃったら、1人だけっていうのはかわいそうだなと。

やっぱり自分もきょうだいがあったんで、やっぱりいたほうが何かと。

いると、何かあったとき相談もあるし。そういう面を見ると、ああやっぱり2人いたほうがいいのかなどは。

結婚したら子どもをつくるの当たり前みたいになってるじゃない。

■ 子育て観

うちの姉が子どもはほぼ1歳になるぐらいには保育園に入れて、子どものあれが違いますよね。まず一つはしゃべり。人見知りもしないし、そういうのを見ると逆にいいのかなとも思いますけどね、早いうちに保育園。

■ 育児へのかかわり

極力できる範囲はやろうとは。

できるほうがやればいい。例えば、かみさんが飯の支度してればその間見てるとか、それが苦になるとかは別に思わないですけどね。

帰って、子どもが起きてればそれなりのコミュニケーションはとってあげたいなとは思いますが、できる範囲で。

■ 家事へのかかわり

今の課に来てからはほとんど帰りが遅いので、ほとんどがもう妻がやっています。前の課のときは結構暇な課だったので、ほぼ自分がやっていた、家事全般は。

■ 育児休業について

(制度を使うことは) ないだろうね。

■ 妻の社会復帰

続けていくんじゃないですかね。働くのは別に苦じゃないんですけどね。だから、子どもできても、そういう仕事があれば。

■ 教育観

体育会系かな、やっぱり。

(スポーツを) 何かやらせたいよね。特に団体競技。

(友達と同じようなことは) できれば、やれる範囲はやられてあげたいかなとは。

あとは当たり前のことは当たり前でできる子であれば。その中でどこか何か飛び抜けていいのが出て、それが自分のあれにつながっていけばいいんでしょうし。

■ 育児環境

(妻の母親は) 「見るな」って言っても「私見る」って言うタイプだと思うんですよ。

うちは多分、頼まなくても勝手に来ると思います、あのお母さんは。

■ 男性が育児参加する条件

男性のほうが休める状況であれば休んで見ていったっていいとは思いますがね。だから、環境によってやっぱり違ってくるんじゃないですか。

ちらの職場だけじゃなくて、今習慣的に世間がそういう感じじゃないですか。

今はやっと男でも家事とか、つくるようになったからまだ違ってきてるけどね。今でも、うちらがつくってるって言うのとびっくりするんで。

<既婚子なし 14, 36 歳, 千葉県, 公務員>

■ 子どもを持つことについての夫婦での話し合い

おれの遺伝子を残したいとか、そんなのはないんですけど。まあお互い、結婚だから、お互い、相手も望んでることでもあるし。

妻は欲しいって言うんですよ、子ども。テレビとかよく小さい子とか出て、「かわいい」とか言ってるから。まあ、口では言うんだけど、でもどうなんだろう

まあ、冗談っぽくかみさんと話をしたりして、できなかつたら犬でも飼ってとかね（笑）。わざわざ行って大変な思いして治療までしてというのは、そこまでは……。

■ 子どもの数

1人っ子だったけど、やっぱりそう思う。きょうだいがいたほうがよかったなって。

理想は、そうですね、男、女。

1人だけでも全然。

イメージは、子ども1人なんですよ。

■ 家事へのかかわり

料理は向こうがつくるって感じ、それ以外は大体私のほうでやって。

■ 育児休業について

前、職場一緒だった人が使ってた。

仕事考えたらちょっと休めないかな。

■ 会社の雰囲気

確かにとりにくい。

結局、自分が休むと、ほかの人が結局、その・・になってしまうので。

■ 妻の社会復帰

うちは多分、現実的な話、やっぱりお金の面とか、働いてもらわないと厳しいっていうのが正直なところ。

やっぱり働いてたほうが、うちのかみさんは、いいかなと思うんですけどね。

ただ、9時5時で終わって、その日で終わるような仕事のところがいいなど。

■ 教育観

小さいうちだとやっぱり人見知りをなるべくしないような、いろんなお友達が多くできるような子どもかな。

何になってほしいとかって特にないんだけど。とりあえずスポーツ、何でもいいから。やっぱりチームプレーだとかいろいろ得られるものが。

勉強は普通にできればいいかな。

なるべくいろんなこと、自分が知ってること、うちのかみさんも自分の知ってることを教えてあげたいとかあるかと思うし。

■ 育児環境

(両親は) 話ではしたことはないけど、まあ助けてくれるんだらうなっていう、困ったとき。

■ 理想の子どもがもてない理由

経済的なものはやっぱり、そこが多いと思うんですけど。

■ その他

(子どもが欲しい理由) 本能で欲しいっていうような感じかな。